

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	無期限（2016年7月1日設定）	
運用方針	<p>ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の米ドル建ての公社債に投資を行い、JPモルガン・エマーシング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の実質投資比率が100%を超える場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。</p>	
主要運用対象	ベビーフンド	ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、新興国の米ドル建ての公社債に直接投資することがあります。
	マザーファンド	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

eMAXIS
 イーマックス

eMAXIS 新興国債券 インデックス（為替ヘッジあり）

第4期（決算日：2020年1月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「eMAXIS 新興国債券インデックス（為替ヘッジあり）」は、去る1月27日に第4期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG

三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

eMAXIS専用サイト <https://emaxis.jp/>

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 込 配 分		期 中 騰 落 率		J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円ヘッジ・円換算ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		分 配	金	騰 落	率	期 中 騰 落	率			
(設定日)	円		円		%		%	%	%	百万円
2016年7月1日	10,000		—		—	12,304.53	—	—	—	1
1期(2017年1月26日)	9,775		0		△2.3	12,025.51	△2.3	90.6	—	39
2期(2018年1月26日)	10,190		0		4.2	12,581.97	4.6	94.7	—	309
3期(2019年1月28日)	9,721		0		△4.6	12,119.25	△3.7	98.0	—	377
4期(2020年1月27日)	10,419		0		7.2	12,874.33	6.2	97.8	—	585

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している流動性の高い米ドル建ての新興国国債のパフォーマンスを表す指数です。同指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）とは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJ Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (円ヘッジ・ 円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2019年 1月28日	円 9,721	% —	12,119.25	% —	% 98.0	% —
1 月末	9,693	△0.3	12,092.65	△0.2	97.6	—
2 月末	9,801	0.8	12,200.34	0.7	99.6	—
3 月末	9,845	1.3	12,257.45	1.1	96.1	—
4 月末	9,752	0.3	12,115.40	△0.0	97.3	—
5 月末	9,858	1.4	12,263.05	1.2	96.7	—
6 月末	10,225	5.2	12,736.94	5.1	96.3	—
7 月末	10,368	6.7	12,784.68	5.5	96.7	—
8 月末	10,093	3.8	12,468.96	2.9	95.4	—
9 月末	10,089	3.8	12,430.99	2.6	99.7	—
10 月末	10,049	3.4	12,413.89	2.4	98.5	—
11 月末	10,103	3.9	12,479.42	3.0	99.0	—
12 月末	10,319	6.2	12,764.33	5.3	96.5	—
(期 末) 2020年 1月27日	10,419	7.2	12,874.33	6.2	97.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

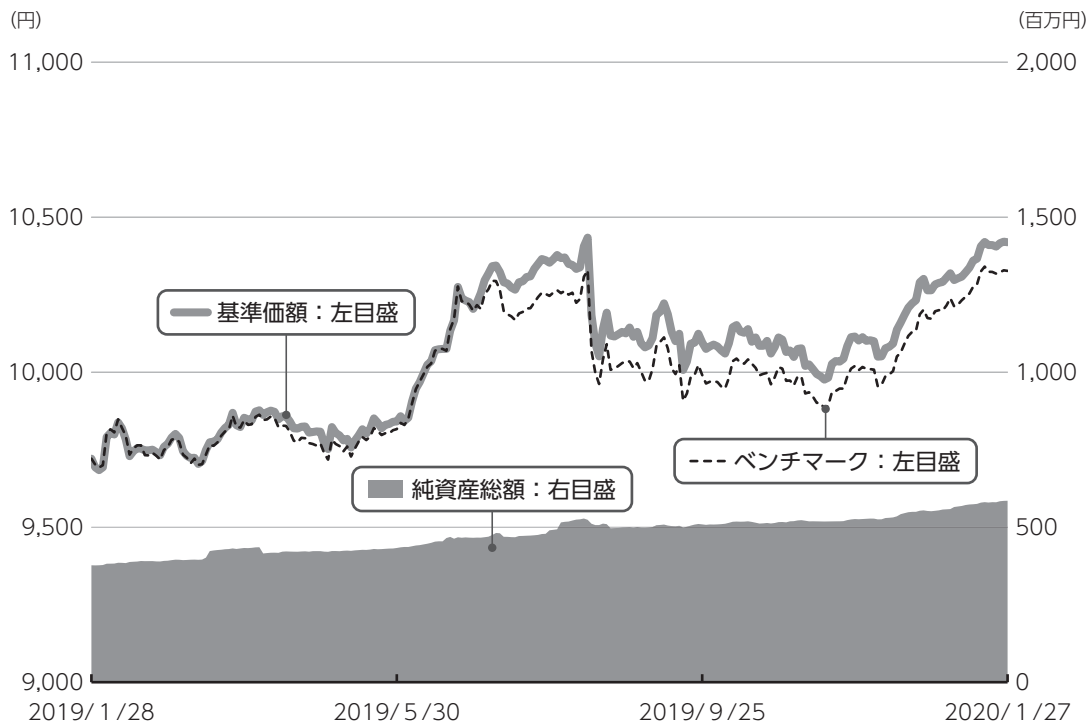
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第4期：2019年1月29日～2020年1月27日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第4期首	9,721円
第4期末	10,419円
既払分配金	0円
騰落率	7.2%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.2%の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（6.2%）を1.0%上回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第4期：2019年1月29日～2020年1月27日

投資環境について

▶ 債券市況

新興国の米ドル建て債券市況は上昇しました。

新興国の米ドル建て債券市況は、世界景気の減速懸念が高まったことなどから、期首との比較では上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ eMAXIS 新興国債券インデックス（為替ヘッジあり）

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

▶ ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行いました。

期を通じてベンチマークの動きに連動するべく、組入比率は高位に保ち、地域別配分や年限構成比がほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。

組入外貨建資産については、ベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ eMAXIS 新興国債券インデックス（為替ヘッジあり）

ベンチマークとの乖離は1.0%程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は△0.6%程度でした。

マザーファンド保有による要因

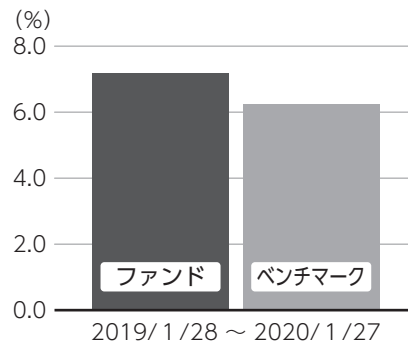
マザーファンド保有による影響は1.6%程度でした。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：ポートフォリオ要因によるものです。

主なマイナス要因：取引要因によるものです。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第4期
	2019年1月29日～2020年1月27日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	1,457

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ eMAXIS 新興国債券インデックス（為替ヘッジあり）

マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

▶ ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。組入外貨建資産については、原則としてベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行います。

2019年1月29日～2020年1月27日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	66	0.652	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
（投信会社）	(30)	(0.294)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(29)	(0.293)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(7)	(0.065)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	8	0.083	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(8)	(0.079)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	74	0.735	

期中の平均基準価額は、10,049円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

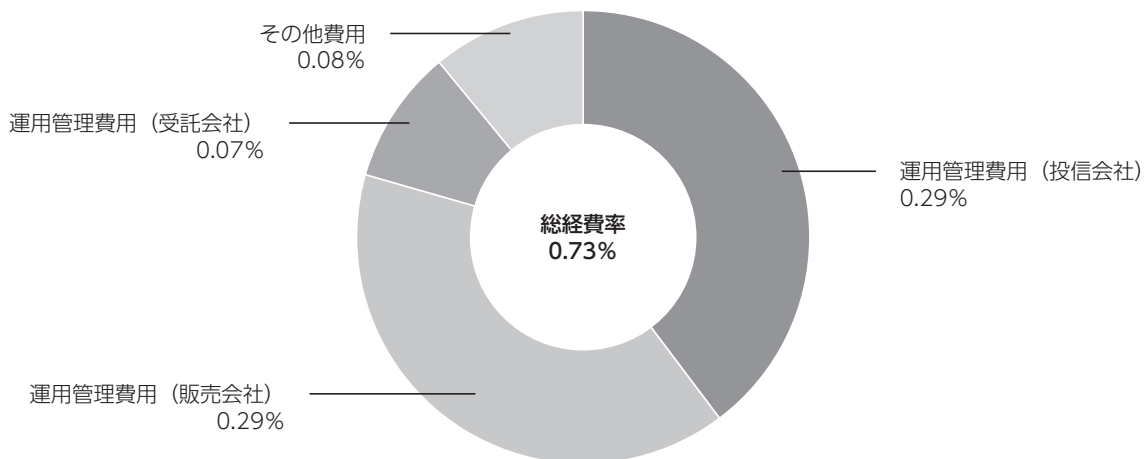
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.73%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月29日～2020年1月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド	千口 212,539	千円 254,062	千口 68,180	千円 81,382

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月29日～2020年1月27日)

利害関係人との取引状況

< eMAXIS 新興国債券インデックス（為替ヘッジあり） >
該当事項はございません。

<ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 42,951	百万円 22,561	% 52.5	百万円 40,490	百万円 21,716	% 53.6
為替直物取引	5,211	4,493	86.2	7,942	4,307	54.2

平均保有割合 16.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2020年1月27日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド	千口 328,125	千口 472,484	千円 585,124

○投資信託財産の構成

(2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド	千円 585,124	% 99.3
コール・ローン等、その他	3,950	0.7
投資信託財産総額	589,074	100.0

(注) ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（1,549,739千円）の投資信託財産総額（1,628,888千円）に対する比率は95.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=109.06円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2020年1月27日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	589,074,275
コール・ローン等	3,949,855
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド(評価額)	585,124,420
(B) 負債	3,773,878
未払解約金	2,031,171
未払信託報酬	1,732,366
未払利息	1
その他未払費用	10,340
(C) 純資産総額(A-B)	585,300,397
元本	561,770,349
次期繰越損益金	23,530,048
(D) 受益権総口数	561,770,349口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,419円

<注記事項>

- ①期首元本額 387,938,058円
 期中追加設定元本額 399,023,857円
 期中一部解約元本額 225,191,566円
 また、1口当たり純資産額は、期末10,419円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年1月29日～ 2020年1月27日
費用控除後の配当等収益額	24,545,919円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	42,957,439円
分配準備積立金額	14,392,066円
当ファンドの分配対象収益額	81,895,424円
1万口当たり収益分配対象額	1,457円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

○損益の状況（2019年1月29日～2020年1月27日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,067
受取利息	8
支払利息	△ 1,075
(B) 有価証券売買損益	29,454,089
売買益	35,897,201
売買損	△ 6,443,112
(C) 信託報酬等	△ 3,127,502
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	26,325,520
(E) 前期繰越損益金	△ 4,377,879
(F) 追加信託差損益金	1,582,407
(配当等相当額)	(41,120,301)
(売買損益相当額)	(△39,537,894)
(G) 計(D+E+F)	23,530,048
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	23,530,048
追加信託差損益金	1,582,407
(配当等相当額)	(42,957,439)
(売買損益相当額)	(△41,375,032)
分配準備積立金	38,937,985
繰越損益金	△16,990,344

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

《第6期》決算日2019年3月25日

[計算期間：2018年3月27日～2019年3月25日]

「ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド」は、3月25日に第6期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の投資比率が100%を超える場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。
主 要 運 用 対 象	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円ヘッジ・円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 総 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
2期(2015年3月25日)	10,670	6.0	11,130.95	6.0	97.3	—	740
3期(2016年3月25日)	10,961	2.7	11,615.35	4.4	94.6	—	879
4期(2017年3月27日)	11,727	7.0	12,333.36	6.2	93.5	—	679
5期(2018年3月26日)	11,590	△1.2	12,210.04	△1.0	96.3	—	3,480
6期(2019年3月25日)	11,627	0.3	12,246.74	0.3	96.6	—	2,879

(注) J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している流動性の高い米ドル建ての新興国債のパフォーマンスを表す指数です。同指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）とは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJ Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (円ヘッジ・ 円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2018年3月26日	円	%		%	%	%
	11,590	—	12,210.04	—	96.3	—
3月末	11,674	0.7	12,318.45	0.9	97.7	—
4月末	11,508	△0.7	12,118.73	△0.7	100.5	—
5月末	11,329	△2.3	11,937.21	△2.2	96.6	—
6月末	11,132	△4.0	11,731.57	△3.9	98.9	—
7月末	11,358	△2.0	11,934.64	△2.3	96.9	—
8月末	11,017	△4.9	11,563.06	△5.3	96.1	—
9月末	11,306	△2.5	11,840.14	△3.0	99.0	—
10月末	11,027	△4.9	11,564.19	△5.3	97.3	—
11月末	10,982	△5.2	11,501.58	△5.8	97.6	—
12月末	11,113	△4.1	11,648.80	△4.6	93.6	—
2019年1月末	11,457	△1.1	12,092.65	△1.0	97.6	—
2月末	11,590	0.0	12,200.34	△0.1	99.6	—
(期 末) 2019年3月25日	11,627	0.3	12,246.74	0.3	96.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

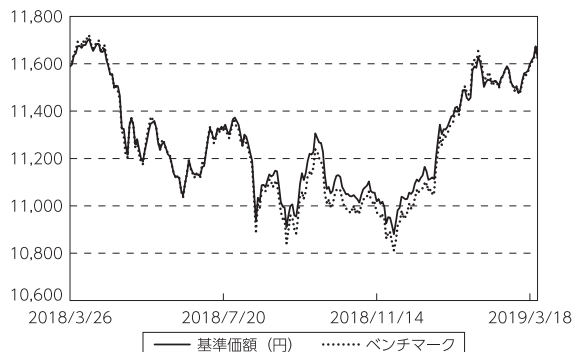
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.3%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(0.3%)とほぼ同程度となりました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎債券市況

- ・新興国の米ドル建て債券市況は、期の後半にかけての米国の利上げ休止観測などが上昇要因となり、期首との比較では上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行いました。
- ・期を通じてベンチマークの動きに連動するべく、組入比率は高位に保ち、地域別配分や年限構成比がほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。
- ・組入外貨建資産については、ベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行いました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは0.3%の上昇となったため、カイ離は0.0%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・ポートフォリオ要因

（主なマイナス要因）

- ・取引要因

○今後の運用方針

- ・ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
- ・組入外貨建資産については、原則としてベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行います。

○1万口当たりの費用明細

(2018年3月27日～2019年3月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	9	0.076	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(9)	(0.076)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は、11,274円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年3月27日～2019年3月25日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 63,058	千アメリカドル 68,963

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2018年3月27日～2019年3月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	47,103	8,525	18.1	46,217	5,780	12.5
為替直物取引	6,787	502	7.4	7,698	2,727	35.4

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年3月25日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	25,320	25,303	2,781,121	96.6	34.9	69.1	23.0	4.5
合 計	25,320	25,303	2,781,121	96.6	34.9	69.1	23.0	4.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末						
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円			
国債証券	11.75	VENEZUELA 261021	11.75	80	25	2,791	2026/10/21
	11.875	TURKEY 300115	11.875	100	131	14,453	2030/1/15
	11.95	VENEZUELA 310805	11.95	200	62	6,814	2031/8/5
	12.75	VENEZUELA 220823	12.75	100	30	3,324	2022/8/23
	2.625	BRAZIL 230105	2.625	200	193	21,289	2023/1/5
	3	PHILIPPINE 280201	3.0	200	195	21,519	2028/2/1
	3.375	INDONESIA 230415	3.375	400	400	44,047	2023/4/15
	3.625	MEXICO 220315	3.625	260	264	29,105	2022/3/15
	3.7	PHILIPPINE 420202	3.7	200	199	21,971	2042/2/2
	3.75	INDONESIA 220425	3.75	200	202	22,266	2022/4/25
	3.75	MEXICO 280111	3.75	800	788	86,653	2028/1/11
	3.95	PHILIPPINE 400120	3.95	200	206	22,745	2040/1/20
	4	MEXICO 231002	4.0	410	421	46,329	2023/10/2
	4	PHILIPPINE 210115	4.0	200	204	22,448	2021/1/15
	4.125	INDONESIA 250115	4.125	200	205	22,541	2025/1/15
	4.125	PERU 270825	4.125	100	107	11,864	2027/8/25
	4.25	BRAZIL 250107	4.25	600	609	66,951	2025/1/7
	4.25	RUSSIA 270623	4.25	400	399	43,894	2027/6/23
	4.3	SOUTH AFRICA 281012	4.3	200	186	20,492	2028/10/12
	4.375	COLOMBIA 210712	4.375	200	205	22,592	2021/7/12
	4.375	ROMANIA 230822	4.375	40	41	4,547	2023/8/22
	4.375	RUSSIA 290321	4.375	200	197	21,749	2029/3/21
	4.5	PANAMA 470515	4.5	200	208	22,899	2047/5/15
	4.5	PANAMA 500416	4.5	200	203	22,384	2050/4/16
	4.6	MEXICO 460123	4.6	200	192	21,157	2046/1/23
	4.6	MEXICO 480210	4.6	400	385	42,386	2048/2/10

銘柄		当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
アメリカ	国債証券					
		4.625	400	400	44,062	2028/1/13
		4.665	100	100	11,061	2024/1/17
		4.75	310	304	33,475	2044/3/8
		4.875	300	310	34,077	2021/1/22
		4.875	200	212	23,360	2024/1/22
		4.875	600	628	69,043	2023/9/16
		4.875	200	198	21,833	2026/4/14
		4.875	400	349	38,463	2026/10/9
		5.0	200	182	20,105	2045/1/27
		5.0	400	413	45,437	2045/6/15
		5.0	300	305	33,622	2020/4/29
		5.125	200	173	19,024	2028/2/17
		5.25	400	427	47,021	2042/1/17
		5.25	600	601	66,134	2047/6/23
		5.375	160	172	18,935	2023/2/21
		5.375	150	163	18,022	2024/3/25
		5.55	200	218	23,998	2045/1/21
		5.625	40	34	3,800	2022/1/26
		5.625	200	200	22,064	2041/1/7
		5.625	400	393	43,288	2047/2/21
		5.625	200	252	27,730	2050/11/18
		5.625	200	216	23,824	2042/4/4
		5.625	300	301	33,105	2021/3/30
		5.65	400	378	41,619	2047/9/27
		5.75	20	20	2,249	2110/10/12
		5.75	400	384	42,271	2024/3/22
		5.75	600	467	51,351	2047/5/11
		5.875	320	246	27,068	2028/1/11
		5.875	400	441	48,519	2024/1/15
		6.0	200	222	24,485	2024/1/26
		6.0	400	370	40,776	2027/3/25
		6.05	300	341	37,513	2040/1/11
		6.125	300	348	38,331	2041/1/18
		6.125	160	184	20,256	2044/1/22
		6.25	200	200	22,027	2022/9/26
		6.375	200	211	23,254	2021/3/24
		6.375	270	287	31,550	2021/3/29
		6.375	300	393	43,232	2034/10/23
		6.55	100	132	14,527	2037/3/14
		6.625	100	104	11,482	2020/7/14
		6.7	50	64	7,102	2036/1/26
		6.75	600	764	84,009	2044/1/15
		6.75	230	278	30,576	2034/9/27
		6.75	190	207	22,828	2022/2/7
		6.75	500	445	48,956	2040/5/30

銘柄	当 期 末				償還年月日
	利 率	額面金額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
国債証券	6.875	600	550	60,538	2021/4/22
	6.875	560	454	49,985	2027/1/26
	6.875	290	213	23,451	2048/1/11
	7.0	250	255	28,078	2020/6/5
	7.0	30	8	964	2038/3/31
	7.125	270	199	21,948	2117/6/28
	7.125	750	579	63,668	2036/7/6
	7.125	200	240	26,379	2026/1/29
	7.35	200	249	27,422	2025/7/21
	7.375	300	388	42,658	2037/9/18
	7.375	400	355	39,053	2032/9/25
	7.625	300	236	26,007	2046/4/22
	7.625	70	103	11,323	2041/3/29
	7.75	200	270	29,783	2038/1/17
	7.75	200	278	30,636	2031/1/14
	7.75	300	298	32,774	2021/9/1
	7.75	300	289	31,864	2024/9/1
	7.75	100	93	10,281	2027/9/1
	8.125	350	423	46,575	2024/5/21
	8.25	60	18	1,986	2024/10/13
	9.0	30	9	1,001	2023/5/7
	9.375	10	14	1,592	2029/4/1
	9.375	20	6	733	2034/1/13
	9.5	250	382	42,005	2030/2/2
	2.5	90	51	5,690	2038/12/31
合 計				2,781,121	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年3月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,781,121	85.0
コール・ローン等、その他	491,500	15.0
投資信託財産総額	3,272,621	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (2,829,441千円) の投資信託財産総額 (3,272,621千円) に対する比率は86.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.91円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年3月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,035,440,893
コール・ローン等	392,108,272
公社債(評価額)	2,781,121,488
未収入金	2,824,930,412
未収利息	35,621,785
前払費用	1,658,936
(B) 負債	3,156,162,582
未払金	2,763,858,248
未払解約金	392,303,644
未払利息	690
(C) 純資産総額(A-B)	2,879,278,311
元本	2,476,313,355
次期繰越損益金	402,964,956
(D) 受益権総口数	2,476,313,355口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,627円

<注記事項>

- ①期首元本額 3,003,241,471円
 期中追加設定元本額 6,469,284,392円
 期中一部解約元本額 6,996,212,508円
 また、1口当たり純資産額は、期末11,627円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

e MAX I S 新興国債券インデックス(為替ヘッジあり)	369,590,036円
三菱UFJ バランス・イノベーション(新興国投資型)	1,721,725,676円
ヘッジ付新興国債券インデックスファンド	384,997,643円
合計	2,476,313,355円

○損益の状況 (2018年3月27日～2019年3月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	190,736,358
受取利息	190,815,793
支払利息	△ 79,435
(B) 有価証券売買損益	△171,228,512
売買益	608,323,943
売買損	△779,552,455
(C) 保管費用等	△ 2,629,401
(D) 当期損益金(A+B+C)	16,878,445
(E) 前期繰越損益金	477,515,925
(F) 追加信託差損益金	748,764,515
(G) 解約差損益金	△840,193,929
(H) 計(D+E+F+G)	402,964,956
次期繰越損益金(H)	402,964,956

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。